

「にいがた食と農の未来」学生ビジョンコンテスト 2025 決勝大会において、いもジェンヌプロジェクト学生チームが優秀賞（準グランプリ）を受賞！

11月8日にガレッソホールで開催された「にいがた食と農の未来」学生ビジョンコンテスト 2025 決勝大会（地域活性化部門）において、本学自然科学研究科「農と食のスペシャリスト養成プログラム（いもジェンヌプロジェクト）」を履修する学生チームが優秀賞（準グランプリ）を受賞しました！

本コンテストは、公益財団法人「食の新潟国際賞財団」が主催し、新潟県内の大学や専門学校等に通う学生を対象に、新潟の食料産業の課題を解決し発展するための革新的・創造的なアイデアや、食料産業を活用した地域活性化を実現するための独創的なアイデアを募集するものです。決勝大会では、応募書類による一次審査を通過したチームのプレゼンテーション審査が行われました。

チーム「おいもほろりー新潟大学いもジェンヌプロジェクトー」は、新潟市西区のブランドさつまいも「いもジェンヌ」の知名度向上を目指し、いもジェンヌペーストを使用したパンやスコーンの試作・検討等の活動・体験を通して、県内在住者及び観光客等の県外旅行客にその魅力を伝えるためのビジョンを提案しました。このビジョンは、地域活性化及び持続可能な農業の観点からもブランド価値を高める提案として、審査員から高い評価をいただきました。

受賞コメント

学生ビジョンコンテストの準グランプリをいただき、大変光栄に思います。私たちは、西区の誇る「いもジェンヌ」のPR活動を通じ、地域の魅力や課題を肌で感じる貴重な経験ができました。私たちの提案が、「いもジェンヌ」がもっと愛されるきっかけになれば嬉しいです。

おいもほろりー新潟大学いもジェンヌプロジェクトー一同

チーム名：おいもほろりー新潟大学いもジェンヌプロジェクトー

受賞タイトル：いもジェンヌ知名度アップ大作戦～今、私たちが推したい味がある～

メンバー：川原華乃、櫻田加奈子、渡邊まりの（生命・食料科学専攻、博士前期課程1年）

指導教員：大谷真広（農学部）、筒浦さとみ（農学部）、山口智子（教育学部・農学部）

